

# 地域密着型金融への取組み状況

(取組み期間:平成25年4月1日～平成26年3月31日)

## 地域密着型金融推進に対する基本的取組み

地域密着型金融とは、「金融機関とお客様との間で親密な関係を長く維持することによりお客様に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出金等の金融サービスの提供を行なうことで展開するビジネスモデル」と位置づけられています。

当金庫では、平成15年4月以降、2次4年に亘る「金融再生プログラム」、「金融重点強化プログラム」を着実に遂行し、平成19年4月からは、地域密着型金融を恒久的な取組みと位置付け、地域の情報集積を活用した持続的な事業再生への取組み、地域活性化につながる貸出機能の強化及び、中小企業のライフサイクルに沿った事業支援を進めてまいりました。また、多様なサービスの提供、お客様の利便性の向上、地元社会へのお手伝いを通じて地域との共存共栄を目指してまいりました。

平成25年4月から取組みにおいても、更なるきめ細かい対面営業の展開と地域の各方面との連携強化、会員の皆様との信頼関係の強化、内部体制の整備と金融機能の発揮を推進してまいりました。

今後も引き続き、「地域密着型金融の取組み」を深化させ、更なる地域金融の円滑化、お客様への利便性・満足度の向上、信頼される健全経営の確保等に努めてまいります。

平成25年度の取組み状況を次の通り報告させていただきます。



# 平成25年度の取組み事項と実績

取組み分野	取組み項目	平成25年度の具体的取組み計画	左記計画に対する平成25年度の実績
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化	(1)コンサルティング機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業、新規事業支援、事業再生支援、経営支援、営業支援、事業承継への取組みを支援します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度の新規事業の創業先に対する融資は、7件・147百万円、新事業への進出先に対しては、10件・665百万円の実績でした。</li> <li>・経営改善支援取組み先246先に対して、原則、毎月1回訪問し、経営相談や経営指導を行いました。また、月次損益や改善項目の進捗状況をヒアリングし、計画達成度合を検証することで、フォローアップに努めました。その結果、平成25年度は経営改善支援取組み先のうち債務者区分で11先、信用格付で50先がランクアップとなりました。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の実態把握と課題を解決するために、専門的な人材やノウハウの不足を補完する中小企業再生支援協議会等の公的支援機関や経営コンサルティング会社、関係機関を活用します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業再生支援協議会へ相談案件として持込みしていた5先の計画が承認されました。</li> <li>・富山県中小企業診断協会と連携し、経営改善支援センター事業による改善計画書策定支援を、2先に対して着手しました。</li> </ul>
	(2)取引企業の技術・ノウハウの発掘と進化、活用策の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先の固有技術やノウハウを調査し、その能力アップの可能性や活用策を公的支援機関や経営コンサルティング会社等と連携して取組みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複雑化、高度化、専門化している取引先の経営課題、経営支援ニーズに応えるため、平成25年9月に高岡市商工会、高岡商工会議所、富山県中小企業診断協会と連携し、中小企業庁「中小企業、小規模事業者ビジネス創造等支援事業」における「たかしん中小企業プラットフォーム」の登録認可を受けました。</li> </ul>
	(3)将来の成長可能性を重視した事業の育成と地域の面的再生支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業の有力企業(グローバル企業)と当金庫取引先企業とのマッチングを実施し、受注の拡充と技術の向上を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先企業の成長企業への参入機会の創出と技術提携による取引機会の拡充のため県内の地元大手企業2社と当金庫取引先3社との個別マッチングを支援しました。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新事業分野や成長産業(医療・介護・次世代自動車・航空機)への取組みの推進をサポートします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新事業分野のうち環境関連として、産業用太陽光発電装置設置に伴う相談や資金援助等で6件の実績がありました。介護分野では介護施設や高齢者サービス付住宅等で10先の支援実績がありました。福祉機器分野では新規参入業者の育成をめざし、新世紀産業機構主催の「福祉機器業界参入への企業等人材育成講座」(6回コース)へ当金庫取引先から2社受講いたしました。</li> </ul>

取組み分野	取組み項目	平成25年度の具体的取組み計画	左記計画に対する平成25年度の実績
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底	(1)中小企業者の資金調達手法の多様化への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型融資には、シンジケートローン等を活用し、新規取引先や既存取引の資金調達に柔軟に対応します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度のシンジケートローン取扱は、2件150百万円となりました</li> <li>・今後も積極的にシンジケートローンを活用し、大口資金需要に対応していきます。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・不動産担保や保証に依存しない融資として、動産・債権譲渡担保融資、ABLや資本制借入金等を活用し、新規融資の促進を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度には、動産担保にて1件15百万円の実績となりました。</li> <li>・有力な資金調達方法としてより重視し、動産・債権譲渡担保融資を積極的に活用します。</li> </ul>
	(2)地公体や商工団体、関係機関との連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国や地公体の施策を基に、商工団体と連携して、各種助成や支援策等を取引先へ提案し、その活用を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先の経営課題解決を支援するため「たかしん中小企業支援プラットフォーム」から、中小企業庁「中小企業、小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用した専門家派遣を5先に対し、11回実施しました。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の関係機関と継続的に意見交換を実施し、個社別の案件や各業界の問題と将来展望を協議し、支援策を検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業基盤整備機構、高岡市、高岡商工会議所、高岡市商工会と当金庫の5機関による会合を3回開催し、各種補助金を含む情報交換会を実施しました。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部経済産業局・地公体・商工会議所と連携し、補助金を含む各種支援事業を取引先へ提案し、活用を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済産業省補助事業に関しては、「モノづくり支援事業補助金」で、48件の策定支援及び「支援認定書」を発行し、うち34件採択されました。</li> <li>その他、「円高・エネルギー補助金」3件、「小規模事業者活性化補助金」2件、「創業補助金」3件のそれぞれ採択実績となりました。</li> <li>・富山県の補助金支援は、「第2創業補助金」で2件の支援実績がありました。他高岡市の3つの補助金の支援実績(合計11件)がありました。</li> </ul>
	(3)取引先の問題解決に向けた外部機関の活用と人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地公体・商工会議所・商工会・中小企業再生支援協議会・経営コンサルティング会社等と連携して、産学官の取組みや企業再生、技術・ノウハウ改善等に取組みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営コンサルティング会社と連携し、契約先4社に対し、生産技術面でのノウハウ提供と、経営改善支援に取組んでいます。</li> <li>・中小企業再生支援協議会全国本部から講師を招き、融資担当者を対象に再生支援協議会を活用した企業再生や計画策定等の研修会を開催しました。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・所管部と営業店は公的支援機関や経営コンサルティング会社が実施する取組みに参加し、ノウハウを取得します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸財務局主催の「平成25年度地域密着型金融に関するシンポジウム」に本部職員が参加して、各行庫の取組み事例について理解を深めました。</li> </ul>

取組み分野	取組み項目	平成25年度の具体的取組み計画	左記計画に対する平成25年度の実績
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	(1)多重債務者問題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多重債務者向けの相談窓口を継続し、住宅ローンの返済条件の変更や多重債務に関する相談などに対応していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融円滑化窓口を設置し、住宅ローンの返済条件の変更や多重債務に関する相談などに対応しています。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ローン商品の内容を見直し、拡充を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客が当金庫とメイン取引でなく、資金使途が借入金とりまとめであっても、柔軟に対応できる商品を開発し、取扱いしました。</li> </ul>
	(2)目利き能力と融資対応能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の将来性、技術力を的確に評価できる目利き能力、経営改善へのコンサルティング能力向上など、事業再生・中小零細企業金融の円滑化に対応できる人材の育成に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサルティング能力を向上させるため、中小企業基盤整備機構主催の認定支援機関向け「トップライン向上支援研修」に本部職員が参加しました。</li> <li>・全信協の目利き力養成・実践講座、地区協の目利き力強化・養成講座に延べ6名の職員を派遣しました。又、県協の事業承継支援勉強会に13名の若手職員を派遣し、中小零細企業の金融相談能力向上に努めました。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業診断士等国家資格の取得を支援するとともに、国家資格等に挑戦する人材の育成に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、中小企業診断士サポート講座第4期生2名に対し、資格取得に向けバックアップ中です。</li> <li>・平成25年度中には、中小企業診断士サポート講座第1期生及び第3期生から1名ずつの第1次試験合格者を出し、中小企業大学校への入学に向けて手続支援中です。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修等へ積極的に職員を派遣し、派遣後は受講生による土曜セミナーの実施により、知識及び能力向上に努めます。又、庫内研修においても融資や相談能力向上を中心とした研修や訓練を実施致します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業店の若手職員12名に対し、延べ24日間の金庫内融資トレーニー研修を実施し、融資審査能力の向上を図りました。また、融資担当者を集めて4回のレベルアップ研修を実施しました。</li> <li>・金庫内での相乗効果を狙い、研修受講者を講師として土曜セミナーを実施しました。「融資渉外講座」「目利き力養成講座」「次世代リーダー養成講座」の3講座において、若手職員を中心に延べ46名の参加があり、主に融資提案能力の向上に努めました。</li> </ul>

取組み分野	取組み項目	平成25年度の具体的取組み計画	左記計画に対する平成25年度の実績
4. その他	(1)法令等遵守の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力と対決し、被害を防止するため、取引を含めた一切の関係を遮断して、不当要求には断固拒絶いたします。また、警察や外部専門機関との十分な連携により対応を強化します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反社会的勢力の範囲を拡大・明確化するとともに、反社との取引解約については、常勤役員会で金庫の解約意思を決定後、警察より正式回答を得て、顧問弁護士と綿密な打合せのもと、取引解約交渉を行う体制を整備しました。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「改正犯罪収益移転防止法」及び「組織犯罪処罰法」に則り、庫内関連規則である「マネー・ローンダリング防止対策事務取扱要領」等に従って、取引時確認、疑わしい取引の届出等を適切に行います。また、振り込め詐欺の発生を防止するとともに、「振り込め詐欺救済法」に基づき、被害回復分配金の支払手続を遅延なく行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業店では、毎日「不正・風評等監視日報」を検証し、疑わしい取引と感知した場合、速やかにコンプライアンス部(以下、統括部署という。)へ報告し、統括部署は「マネーローンダリング防止対策事務取扱要領」に基づき、金融庁への届出等を実施しています。また、「振り込め詐欺救済法」に基づき、犯罪利用口座等の理由があると認めるときは、預金等債権の消滅手続を速やかに実施しています。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業店への臨店指導を強化し、法令等遵守に関する指示の徹底とその実施状況について事後の検証を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に本部・営業店のコンプライアンスアシスタント(以下、CAという。)へのコンプライアンスに関するヒアリング、臨店指導およびCAを対象としたレベルアップ研修会を実施し、法令等遵守の指示、徹底を図っています。</li> </ul>
	(2)店舗の構造強化と安全性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AEDの設置(2~3カ店)、点字ブロックの設置(2~3カ店)、耐震構造の調査(2カ店)など行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度は、3カ店舗にAEDを設置しました。また、配置店舗の職員を対象に心肺蘇生法や自動体外式除細動器の使用方法等の救命講習を実施しました。</li> <li>・平成25年度は、1カ店に点字ブロックを敷設し、全27カ店舗中24カ店舗が点字ブロックの敷設店舗となりました。</li> <li>・平成25年度は2カ店舗の耐震構造の調査を終えました。</li> </ul>
	(3)地域のお客様との関係強化と、意見・要望を業務に反映させる体制強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員の営業店担当制を深化させ、会員・親睦会との関係を強化することで、お客様より意見・要望をくみ取る体制を整備します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客からの要望や情報を入手するため、常務理事以下6名の理事が全店27ヶ店を担当割し、月一回以上取引顧客への訪問を行っています。得られた要望や情報は全役員に逐次報告し、情報の共有化と必要な対応をとっております。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務施策に反映させるため、全店にご意見箱等を設置し、お客様から意見・要望をくみ取るシステムを整備します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総代を対象に「当金庫業務・サービスに関して」アンケートを実施するため、アンケート(案)を策定済みであり、平成26年度上期中に実施予定です。</li> </ul>

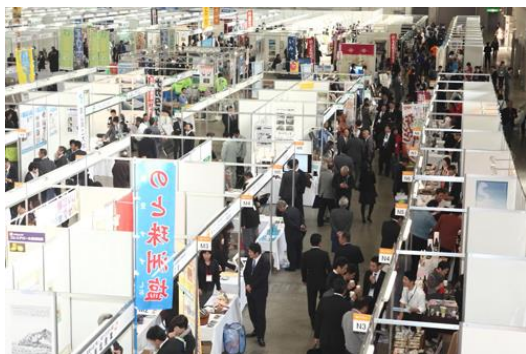


# 具体的取組み事例

## 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化に対する取組み

### ○当金庫取引先企業の海外進出をサポート

取引先企業の東南アジア諸国への進出検討等海外展開需要の高まりを受け、海外ビジネスをサポートするため、ポリテクセンター富山において信金中央金庫と共催により「海外進出支援セミナー及び個別相談会」を開催いたしましたところ、12社、38名の参加がありました。

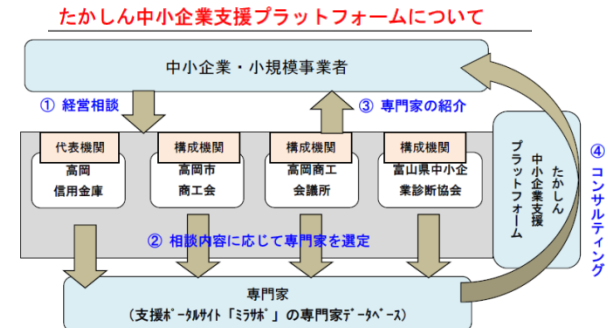


### ○しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2013」を開催

石川県産業展示館において北陸地区信用金庫協会主催のしんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2013」が開催されました。当金庫でも地域経済の活性化と、地元企業の事業発展を目的とし、取引先を中心に29社の出展がありました。ビジネスマッチングも実施し、144件は他社との商談がありました。

### ○「たかしん中小企業支援 プラットホーム」の組成

「高岡商工会議所」「高岡市商工会」「富山県中小企業診断協会」と連携し、中小企業庁「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」における「たかしん中小企業支援プラットフォーム」を組成し、専門家の知見を活用した取引先企業の抱える経営課題の解決に取り組んでいます。



## 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底に対する取組み

### ○事業サポートグループの設置

地域活性化に向けた新たな取り組みとして、事業サポートグループを設置しました。

相談業務の充実や取引先企業の新分野進出及び新事業立上げのサポートをはじめとして、成長分野への進出サポートも行っております。最近では、製造業を中心とした経済産業省他等の補助金の申請サポートにも積極的に取組み、成果を出しております。また、富山県が組成した「とやま中小企業チャレンジファンド」に当金庫も出資し、取引先企業への各種支援・応援事業を行っております。

### ○「たかしん地域活性化資金」の創設

成長期にある優良取引先を低利資金で支援するために、「たかしん地域活性化資金」を創設しました。

地域経済の活性化と、地元企業の事業発展に貢献するため、積極的営業展開を図りました。



### ○「土曜セミナー」「融資審査トレーニー研修」を実施

職員の目利き能力、融資対応能力向上を目的として職員向けの両勉強会を開催しました。「土曜セミナー」は目利き養成講座など毎回土曜日に全12講座を開催いたしました。「融資審査トレーニー研修」は若手融資担当者が融資審査の基本(資金使途・返済財源等)を体得するため、融資部が実際に稟議の場へ参加させ直接指導を行いました。

## 3. 地域の情報収積を活用した持続可能な地域経済への貢献に対する取組み

### ○「おもしろ年金セミナー」及び「年金個別相談会」を開催

講師に社会保険労務士の原 玲子氏をお迎えして「おもしろ年金セミナー」を開催いたしました。

当日は61名の参加があり、難しい年金制度について楽しく、わかりやすく説明していただきました。同時に、「年金個別相談会」も開催し、お客様の年金に関する疑問、老後の生活設計について個別相談にお答えいたしました。





## 4. その他

### ○認知症サポート養成講座を開催

高岡市社会福祉協議会から講師をお招きし、「認知症サポート養成講座」を開催いたしました。各営業店から窓口担当者を主体に35名の職員が参加しました。認知症に対して正しい知識を持ち、業務の中でできる範囲での手助け等を考え、お客様に優しい店舗づくりを目指しています。



### ○創業90周年記念「たかしん経済講演会」を実施

創業90周年記念事業の一環として講師に富山県出身の坂東 眞理子氏(昭和女子大学学長)をお招きして、「社会的品格ある生き方」と題して、ウイングウイング高岡 大ホールにおいて開催いたしました。今回は女性の参加者が多く、380名のご参加をいただきました。

### ○復興支援ボランティアとして職員11名を派遣

昨年に引き続き、東日本大震災の復興支援ボランティアとして、職員11名を派遣しました。宮城県気仙沼市と岩手県陸前高田市で「身の回り品捜索」や「除草」作業などに取組みました。また、災害ボランティアセンターの方々のほか、ボランティアに参加された福岡県飯塚信用金庫の職員の方々とも交流を図りました。今後もボランティア活動を継続したいと考えています。



### ○高岡市荻布奨学金事業に賛助金

当金庫では1963年(昭和38年)の奨学金の基金創設以来、50年間以上賛助を続けております。同奨学金は市内在住で賛助が必要な高校・高専・大学生を対象にした制度で、これまで延べ1,500人以上の学生を支援しています。

# 「地域密着型金融推進」に係る取組み実績

## 1. 主要計数の実績

### ①ライフサイクルに応じた支援強化の取組み実績

主要計数項目	平成26年3月末日目標	平成26年3月末日実績
経営改善支援取組み率(※1)	40%	38.8 %
経営改善支援取組み先の再生計画策定率(※2)	100%	100%
経営改善支援取組み先のランクアップ率(※3)	4%	4.5%
創業・新事業支援融資実績(件数・金額)	10件・100百万円	17件・813百万円

(※1)経営改善支援取組み率(38.8%)

= 経営改善支援取組み先数(241先) ÷ 正常先除く期初債務者数(621先)

(※2)経営改善支援取組み先の再生計画策定率(100%)

= 再生計画策定先数(241先) ÷ 経営改善支援取組み先数(241先)

(※3)経営改善支援取組み先のランクアップ率(4.5%)

= 支援先の債務者区分ランクアップ先数(11先) ÷ 経営改善支援取組み先数(241先)

### ②個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績(中小企業に適した資金供給手法の徹底)

主要計数項目	平成26年3月末日目標	平成26年3月末日実績
動産・債権譲渡担保融資実績(件数・金額)	5件・50百万円	1件・15百万円
財務制限条項活用融資実績(件数・金額)	2件・200百万円	0件・0百万円

## 2. その他の数値目標と実績

「地域密着型金融推進計画」の期間中に主要計数の取組みのほか、達成すべき業績水準として、以下の目標を設定し努力してまいりました。

項目	平成26年3月末目標	平成26年3月末実績
経営改善支援取組み先数	250先	241先
経営改善支援先の債務者区分ランクアップ先数	10先	11先
経営改善支援先の信用格付ランクアップ先数	40先	50先
コンサルティング提携企業先数	8先	4先
新規開業支援企業先数	5先	7先
新規分野進出支援企業先数	5先	10先
私募債取扱企業先数	1先	0先
シンジケートローン取扱企業先数	2先	2先